

東京混声合唱団第245回定期演奏会

2017.12.14

START 19:00 OPEN 18:30

東京文化会館小ホール

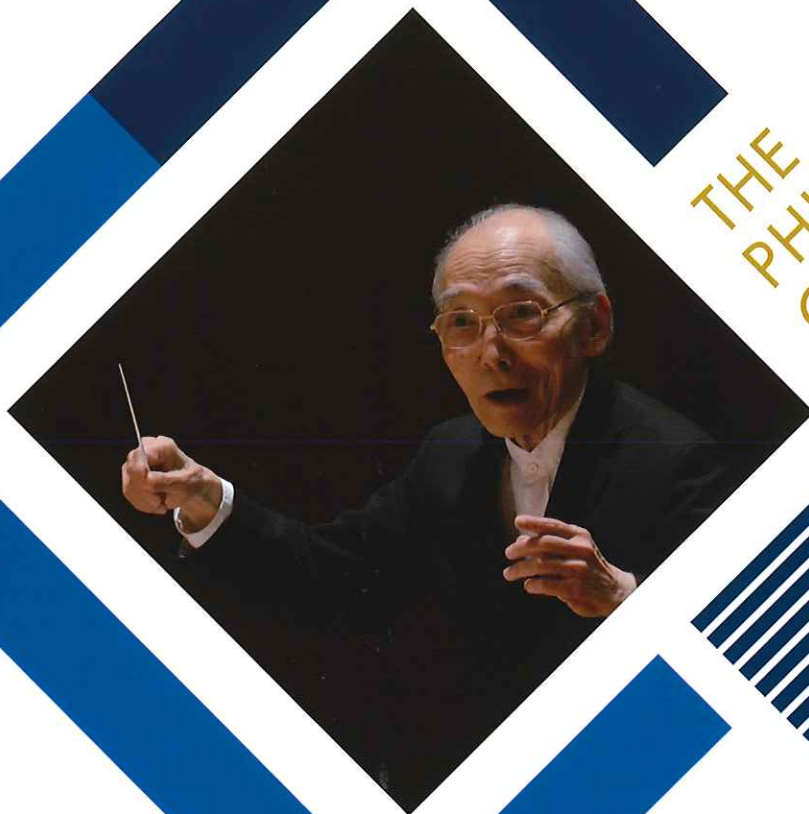
田中 信昭 [指揮]

TANAKA Nobuaki [Conductor]

中嶋 香 [ピアノ]

NAKAJIMA Kaori [Piano]

THE
PHILHARMONIC
CHORUS OF
TOKYO



プーランク 作曲
Francis Poulenc (1899-1963)

クリスマスのための
4つのモテット(1952)
Quatre motets pour le temps de Noël

高橋悠治 作曲
TAKAHASHI Yuji (1938-)
辻 征夫 詩

鳥籠 (2011)

高橋悠治 作曲
TAKAHASHI Yuji (1938-)
木島 始 詩「われたまご」より

林光に (2012)

篠田昌伸 作曲
SHINODA Masanobu (1976-)
四元康祐 詩

言語ジャック (2017)

入場料(税込み・全自由席) 一般券 4,500円 / 学生券 1,500円

主催: 一般財団法人合唱音楽振興会 Association for Promoting Choral Music 協賛: サントリーホールディングス株式会社 助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)
【前売り・問い合わせ】東京混声合唱団事務局 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 TEL03(3200)9755 FAX03(3200)9882 <http://toukon1956.com>
東京混声合唱団オンラインチケット <http://toukon.tstar.jp/> チケットぴあ TEL0570(02)9999(PCODE 346-413) CNプレイガイド TEL0570(08)9990
ローソンチケット TEL0570(000)407(Lコード 31844) 東京文化会館チケットサービス TEL03(5685)0650 東京コンサーツ <http://www.tokyo-concerts.co.jp/>
(東京コンサーツHPで予約をして、セブンイレブンで支払い、受け取りができます。)

ほんとうに長いこと、高橋悠治さんの合唱作品を演奏してきました。いつも私達に新しい音楽のあり方を体験させて下さる。悠治さんの近作を二曲、演奏します。選り抜かれた音が、永遠に広がる世界を創り出してくれます。

そして、今年1月に初演されたばかりの篠田昌伸さんの大作を演奏します。詩を主演にし、言葉と音との妙なる化学変化を楽しみながら作曲しておられる。篠田さんのあっと驚くような音楽です。

皆さんの大好きなプーランクの作品とともに、この演奏会をどうぞお楽しみに——。

田中 信昭 TANAKA Nobuaki 【指揮】

1956年東京藝術大学を卒業と同時に声楽科有志と東京混声合唱団を創立、常任指揮者に就任。今日まで、作曲家と協力して新しい日本の合唱音楽の創造に力を尽くし、460曲の現代合唱曲を初演している。1997年東京混声合唱団桂冠指揮者の称号を贈られる。オーケストラ公演の合唱指揮やオペラの指揮も数多く務めている。毎日芸術賞、勲四等瑞宝章、朝日現代音楽賞、エクソンモービル音楽賞を受賞。東京藝術大学講師、桐朋学園大学客員教授を歴任。現在、東京混声合唱団桂冠指揮者、国立音楽大学招聘教授。2014年、『絶対!うまくなる合唱100のコツ』(ヤマハ刊)を執筆。2016年度の文化功労者に選ばれた。



© 三好英輔



中嶋 香
NAKAJIMA Kaori
【ピアノ】

桐朋学園大学ピアノ科卒業。現代作品をレパートリーとして演奏活動を展開している。87年に始めた東京でのリサイタルは37回を数え、2006年はポーランドで、2007年にはクレモナでもリサイタルを行う。89年からピアノ作品の委嘱活動を続け、内外の作曲家への委嘱作品が、これまでに44作品に及ぶ。関宮芳生や権代教彦のピアノ作品を収録したCDをリリースしている。東京混声合唱団をはじめとする全国各地の合唱団とも共演を重ねている。演奏活動以外にも「新しいうたを創る会」や「創る会」のプロデュースを手がけている。2004年、第22回中島健蔵音楽賞受賞。

<http://www1.odn.ne.jp/~clh68390/>



高橋 悠治
TAKAHASHI Yuji
【作曲】

え・柳生弦一郎

作曲・演奏とフリーの即興。1960年草月アートセンター、1974-76年季刊誌「トランソニック」、1978-85年「水牛楽団」「水牛通信」。著書に「高橋悠治/コレクション1970年代」、「音の静寂 静寂の音」(平凡社)、「きっかけの音楽」「カフカノート」(みすず書房)がある。東混の委嘱作品に《挽歌》(1969)、《道行～近松門左衛門曾根崎心中より》(1971)、《マナングリ(女声合唱)》(1973)、《三里塚》(1978)、《クリマトーガニ》(1979)、《ただいま練習中》(1984)、《霊語り》(1995)、《心願の國》(2010)がある。
<http://www.suigyu.com/yuji/>



篠田 昌伸
SHINODA Masanobu
【作曲】

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業および同大学院修士課程修了。01年第22回日本交響楽振興財団奨励賞、05年第27回日本交響楽振興財団奨励賞、第74回日本音楽コンクール作曲部門第1位、07年第18回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第2位、08年第1回イタリア文化会館日本国内作曲コンクール審査員特別賞など受賞多数。様々な演奏家、団体により作品が演奏され、CDも多数発売されている。東混の委嘱作品に《「opus」による5つの断章》(2008)、《火曜日になったら戦争に行く》(2011)がある。



© 駒崎共一

東京混声合唱団 THE PHILHARMONIC CHORUS OF TOKYO

1956年東京藝術大学声楽科の卒業生により創設された日本を代表するプロ合唱団。コンサートの開催を演奏活動の中心に置き、広範な分野の合唱作品の開拓と普及に取り組んでいる。東京での定期演奏会を核とし、海外公演を含む年間の活動は200回を数える。レパートリーは創立以来の作曲委嘱活動で生まれた213曲の作品群をはじめ、内外の古典から現代まで全合唱分野を網羅。文化庁芸術祭大賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞などを受賞。2016年創立60周年を迎えた。

「東京混声合唱団作曲委嘱活動支持会」平成29年度入会のご案内

合唱芸術の創造と普及のため、当会では広く個人・法人の皆様にご支援をお願いしております。

- 委嘱作曲家 ミツ石潤司、ロ克蘭・スキップワース
- 会費 【賛助会員】年間1口50,000円以上の寄付をしてくださる会員
【支持会員】年間20,000円の会費を納めてくださる会員
- 会員の特典
1) 定期公演の入場券及びプログラムの贈呈 2) 委嘱作品新作の楽譜の贈呈
3) 委嘱作品の初演CDの贈呈 等

お問い合わせ

(一財)合唱音楽振興会 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
TEL. 03-3200-9755 FAX. 03-3200-9882
<http://toukon1956.com>